

略 歴

(株)JTB熊谷、団体旅行横浜、団体旅行埼玉 各支店長歴任

上海錦江JTB有限公司 総経理

(株)JTB関東 代表取締役社長

(株)JTBアジアパシフィック 取締役社長

(株)JTB 取締役 訪日インバウンド推進部長

IBリーディング代表 現在に至る

日本旅行業協会インバウンド委員会副委員長、日本商工会議所インバウンドアドバイザー、アニメツーリズム協会理事、インバウンドガイド協会専務理事、**日中ツーリズムビジネス協会理事、復旦大学特別講師、**秀明大学客員教授等を務め、政府にも政策提言を積極的に行ってきた。

現職：(株)日の丸リムジン常務執行役員、(株)日の丸自動車興業顧問、(株)シティーパークアンドサービス常務執行役員、(株)スカイマーケティングバスジャパン取締役、明星観光株式会社顧問、秀明大学客員教授、**(株)Trip.com顧問、(株)Brick's顧問、(株)Entrance顧問、(株)TOKYO LUXEY アドバイザー、日中ツーリズムビジネス協会顧問、**山梨大使、京都ビジネス大使、雫石観光大使等



注目すべきマーケット(スポーマーケット)

見るスポーツから参加するスポーツへ

キーワードは？

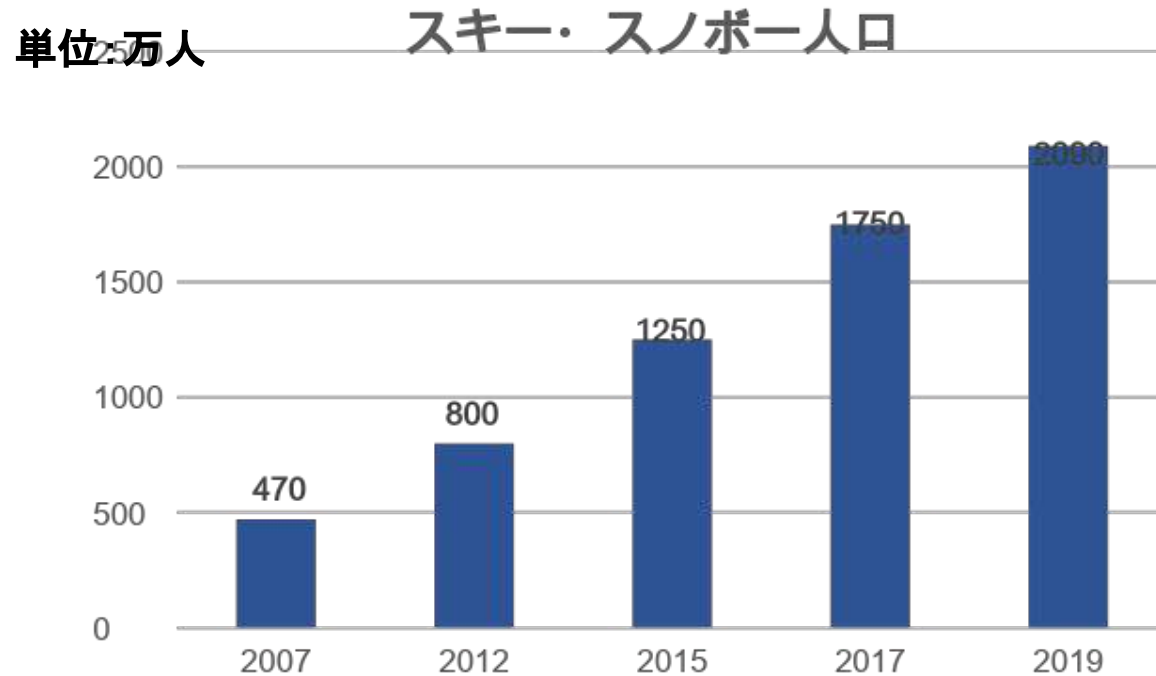
1. 自国では経験できないもの
2. 一人でも参加できるもの
3. 手軽に参加できるもの



ウインタースポーツ

注目すべきマーケット(ウィンタースポーツ)

2022年北京冬季オリンピック開催を控えている中国では
2025年にウィンタースポーツ人口を3億人にする計画を発表

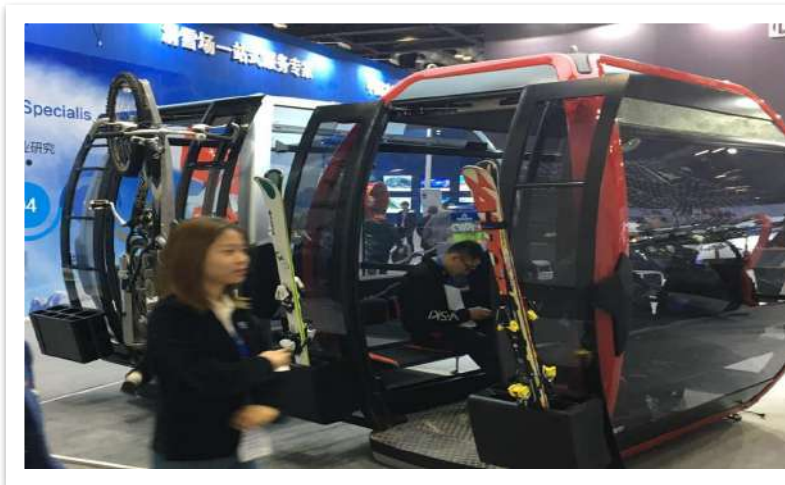


スキー場は778箇所(2020年)

* 日本は540箇所

スケートリンクは654箇所
(2015年比4.17倍)

ウインタースポーツ博覧会(北京)



ウインタースポーツ博覧会(北京)





中国人がスノースポーツ目的に日本へ来る理由

1. 中国にもスキー場はあるが黒竜江省や吉林省などに集中している為大都市からは**遠い**。
2. 中国の国内線は**遅延・欠航**が多い。
3. 中国のスキー場は高低差が**300M以下**の所が多く本格的スキーヤーには物足りない。
4. 中国北部のスキー場は**気温が低く**、その割に**雪が少ない**。
5. 中国のスキー場はソフト・ハード共に日本に適わない。
6. 日本はスキー+温泉やTDR等**観光を組み合わせ**られる。

今やるべき(あったらいいな)準備とは

- ・多言語対応(ホテル、レストラン、案内看板、スキー場案内等)
- ・WiFi(ホテル内はもちろん、ゲレンデにも)
- ・プロモーションにVR(AR)
- ・中国語の話せる従業員、インストラクター

消費額を上げる為に



- ・スキー場の貸し切り
- ・オリンピックと滑る
- ・スキー靴・板・ウェアの販売
- ・FIT対策(パッケージ商品化)

これからは人材不足の中、添乗、地域ガイド、スキー講習と 一人何役も熟せる人の育成が重要になる。

リピーター対策

リピーター優遇策

訪問回数に応じたバッジの付与

* ツェルマット方式

1. 翌年の優先予約(宿泊施設)
2. レストランでの優先席
3. 各種割引制度
4. ウェルカムイベントの実施 等々

スキー場だけがビジネスチャンスではない

- ・ホテル・スキー場から観光うスポットへ
- ・シティーホテルやビジネスホテルに宿泊
- ・飲食を楽しむ
- ・バス・タクシーで移動

今後注目すべきウィンタースポーツマーケット



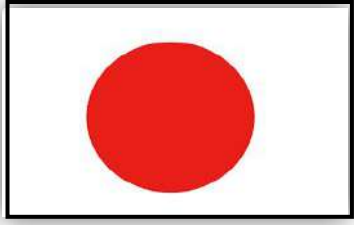
2019年に8カ国の選手が集まり、雪合戦第1回アジアカップが開催。優勝は上海チーム。

中国にとってカーリングはメダル候補種目の一つです。
結果次第で大ブームになる事も予想できます。

マラソンブームの中国では楽しむノルディックの可能性も

※一部資料を修正しております。

各国・各地域のキャッチフレーズ



日本

おもてなしの国 “OMOTENASHI”

世界共通語に

坪井泰博:連絡先
y.tsuboi122@gmail.com